



◆四間道町並み保存地区（昭和61年に指定）

四間道地区は慶長15年（1610）に始まった清須越しにともなつてつくられた商人町。堀川の水運を利用して隆盛を誇った清須越し商人の栄華の跡である土蔵群と町家が城下町の面影を残している。

町並み保存地区（約2.8ha）

今回のグッズは、IPPO IPPO NIPPONプロジェクトのロゴ入りエコバッグとタオル！

この界隈に多く残る「屋根神様」



**E** ナルダン楽器

戦後に創業した、名古屋発祥の大正琴の製造・販売を行う老舗店。（西区幅下1-5-12）



心地よい音色の大正琴を鑑賞。

**D** 円頓寺商店街

江戸時代からの盛り場で、円頓寺の門前町として栄えた。毎年7月には七夕祭りが開催される。（西区那古野）



円頓寺本町商店街理事からお話も。



**A** 旧加藤商会ビル

昭和6年（1931）に建築された加藤商会の事務所ビル。国登録有形文化財。（中区錦1-15-17）



納屋橋のシンボリックな建物です。

**C** 川伊藤家

堀川筋商人の典型的な形態を示すとともに、近世上町町人の特徴を留める。昭和39年（1964）に名古屋市文化財に指定。（西区那古野1-36-12）



**B** 四間道ギャラリー

四間道（町並み保存地区）にある270年前の土蔵をギャラリーに再生。（西区那古野1-36-36）



蔵が、良い雰囲気のギャラリーに！